

国際ロータリー 第2550地区 黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長：K.R. ラビンドラン
第2550地区ガバナー：中谷 研一
事務所：〒325 - 0826 宇都宮市西原町1-4-2
宇都宮グランドホテル内
TEL：028-651-2550
FAX：028-651-2551
E-mail：m2550@agate.plala.or.jp



会長：和気 勝利 幹事：秋葉 秀樹
事務局：(株)帝都 秋葉秀樹
〒325-0051 那須塩原市豊町13-9
TEL:0287-62-3131・FAX:0287-62-5455
E-mail:hideki_akiba@teito-group.co.jp
例会：毎週水曜日 12:30 - 13:30
割烹石山 那須塩原市本町5-5

第2690回 和気年度 第4回 会報 2015-7-22 司会 田中 徹君

🌀 お客様

国際ロータリー第2550地区ガバナー 中谷研一様
国際ロータリー第2550地区ガバナー補佐 蜂巣貞美様
足利東ロータリークラブ 大関一秀様
足利東ロータリークラブ 戸塚 守様



中谷研一ガバナーとバナー交換をする和気会長

🌀 会長挨拶 和気勝利会長

本日は、国際ロータリー第2550地区、ガバナー中谷研一様始め、足利東ロータリークラブの皆様方、そして蜂巣ガバナー補佐様のご訪問を戴き誠に有難うございます。黒磯ロータリークラブ会員一同心より歓迎申し上げます。

先ほど、中谷ガバナーをお迎えして、10時30分より会長、幹事、村山会長エレクト、高木副会長の4人が出席致しまして懇談会を開催致しました。

その席で中谷ガバナーとクラブ運営状況について話し合い、意見の交換をさせて頂きました。

昨年度までの公式訪問は、第1グループ全体でやら

れたり、他のクラブと合同でやられたり、またクラブ協議会もガバナー補佐がやられたりという年度もあったようですが、今年はガバナーが直接我がクラブのみご訪問されるということで、中身の濃い公式訪問になるだろうと嬉しく且つ期待をしている次第です。

本日のガバナー公式訪問は、我クラブでは最も重要な年間行事の一つであり、又ガバナーと直接懇談できる良い機会でもあります。

本年度の国際ロータリー、K.R. ラビンドラン会長は「世界へのプレゼントになろう」と発表され、それを受けて中谷ガバナーは「慈愛の花で地域を満たしましょう」と提唱されました。

このテーマの下、黒磯ロータリークラブといたしましても、中谷ガバナーの地区方針と目標を十二分に理解し、本年度も引き続きクラブの活性化と会員相互の親睦は勿論の事、ポリオをはじめ、会員増強、青少年の育成などにも力を注いで行きたいと考えております。

これから中谷ガバナーの卓話を拝聴させて頂きたく訳ですが、それに先立ち中谷ガバナーのプロフィールをご紹介します。

経歴：

所属 足利東ロータリークラブ

生年月日 1951年1月1日

職業分類 内科

学歴・職歴：

1983年 昭和大学大学院医学研究科博士課程内科系
終了。昭和大学第3内科学教室助手

1985年 中谷医院開設(医業継承)

出席報告 出席委員会 荒牧昭二君 (出席規定の適用免除会員数5名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU数	修正出席率
本日7月22日	41(5)	35(5)人	6(0)人	85.4%	*	
前回7月15日	41(5)	38(4)人	3(1)人	95.0%	2人	100%


欠席の場合は当日9時30分までに次のいずれかにご連絡を。電話62-0128,FAX62-1076(以上石山桂子)

メール qqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp

ロータリー歴：

1986年3月 足利東ロータリークラブ入会
 1998年-2000年 RI2550 地区世界社会奉仕委員長
 2002年-2003年 足利東ロータリークラブ幹事
 超我の奉仕賞受賞
 2008年-2009年 足利東ロータリークラブ会長
 2011年-2012年 同上 第8グループ ガバナー補佐
 2013年-2014年 同上 ガバナーノミネー
 2014年-2015年 同上 ガバナーエレクト


以上でございます。それでは、中谷ガバナー宜しくお願い致します。

 幹事報告 秋葉秀樹幹事

国際ロータリー日本事務局経理室から「7月クラブ請求書について」が届いております。

国際ロータリー人頭分担金請求書が届いております。

大田原ロータリークラブ会報が届いております。回覧しております。

 委員会報告 高木茂副会長

今週報告事項なし

 卓話

中谷研一ガバナー



私はロータリー入会后、様々な海外での奉仕活動に参加してきました。直面する問題に葛藤し、退会を考えた時期もありました。そんな時、ビチャイ・ラクタル パストRI会長の考えに感銘し踏みとどまった経過があります。ホームクラブの先輩でもある板橋RI前理事から、「時代はあなたの年代を求めていますよ。」の言葉から今回ガバナーを引受ける事になりました。

ビチャイ・ラクタルさんのテーマ「慈愛の種をまきましょう」から、その種を育て花を咲かせたい。そして実を成らせたいという気持ちから、「慈愛の花で地域を満たしましょう」を掲げさせていただきました。今年度のRIテーマは「Be a Gift to the World」です。

これは、「ひと握りの米、クリシュナとスダーマの物語」から引用されています。K.R. ラビンドランRI会長は「今迄受けてきた多くの愛情を世界中の恵まれない人々に対して、私達がプレゼンターとなって1年間活動していきましょう」という観点からこのテーマを掲げました。

今日は、今年度のRIの方針を皆さんにお伝えしようと考えています。その前に皆さんにロータリーについて考えて戴こうと思います。テーマは「ロータリーの本質は？」「ロータリーの使命は？」というものです。（ここで、10分間のテーブル毎の討議がありそれぞれのテーブルから解答があった。）

そうです。皆さんから様々なお答がありました。全て正しい、もっともな回答だと思います。私が思うに人それぞれ、それぞれの考えがあって当然だと思っています。これからRIの指針について説明させていただきますが、皆さんそれぞれの解釈で結構ですので、ロータリー活動の一つの糧にしていただければと思います。先ずは、「中核的価値観の理解」項目別に6項目挙げさせていただきます。

1. 奉仕とは：奉仕する喜びと、感動を実感する努力をする。
2. 親睦とは：奉仕を共に行う事によって、心の底から得られる親睦を求める。
3. 多様性：自分の考えだけでなく、多種の方々の存在や考えを認め、理解し合う事が大切。地域や国を超え、理解し合う事で自分自身の世界を広める。
4. 高潔性：仕事や人間関係において、常に高い倫理観をもって活動する。他人に押し付けるものではなく、自分で実践するのみ。
5. リーダーシップ：指導力を更に磨き、ロータリー活動に、職場に、地域社会において指導力を遺憾なく発揮する。
6. 会員増強：クラブの事情で、会員を増やすのではなく、地域社会そして世界各地で、共に良いことをする仲間を増やす事が重要。人それぞれの考え方がありますが、例えば親睦とは、単純に酒を酌み交わして交流を深めると言う事ではありません。奉仕を共にすることで、その結果双方に満足感を共有し合うという事です。

次は戦略計画についてです。これは、「長期計画」と御理解していただいて良いかと思えます。この計画を遂行するために3つの優先事項と地域コーディネーターの存在があります。

1. クラブのサポートと強化。これについては、ロータリー コーディネーターが支援します。
2. 人道的奉仕の重点化と増加。ロータリー財団と地域

コーディネーターが支援します。

3. 公共イメージと認知度の向上。公共イメージコーディネーターが支援します。

3つの優先事項には、それぞれ関連性があります。

1. クラブが強化（会員増強すれば） 人道的奉仕が更に進む 公共イメージ向上。
2. 人道的奉仕活動の実施 世間の関心と評価が高まり、自ら公共イメージを上げる。
3. 公共イメージ向上（賛同者が増え、会員増強へつながる） クラブサポート強化

次に、戦略計画の優先項目についてお話しします。これには、クラブのサポートと強化7項目があります。

1. クラブの刷新制と柔軟性を育てる。
2. さまざまな奉仕活動への参加をクラブに奨励する。
3. 会員基盤の多様性を奨励する。
4. 会員の勧誘と維持を改善する。
5. リーダーを育成する。
6. ダイナミックな新クラブを結成する。
7. クラブと地区における戦略計画の立案を奨励する。これらにより長期計画（戦略計画）の実現を計ります。

次に「人道的プロジェクトの推進」をフィリピンにおける24年間の経験からの提言させていただきます。私の経験からすると

1. 近隣の地区及びクラブと、信頼関係を構築する。
2. 文化・習慣・言語等を受入れ、互いに尊重する。
3. 共通認識の下に、人道的プロジェクトをデザインする。
4. 事前に十分な調査を行い、納得できるまで話し合う。

これらの事が経験上得た知識です。戦略計画を実現するにあたり次の優先項目が考えられます。先ず「公共イメージと認知度の向上」：ロータリーの中核的価値観と人道的・職業的奉仕等の特徴を、地域及び国際的レベルで周知をはかることが重要。目標はロータリーのブランドイメージを、向上させること。イメージとブランドの認知を、調和させる。

1. 行動を主体とした奉仕を、推進する。
2. 中核的価値観を、推進する。
3. 職業奉仕を、強調する。
4. ネットワークづくりの機会、並びにクラブ独自の活動について社会に広報するよう、クラブに奨励する。

戦略計画を成功させるには会員数の増加を図る必要が生じます。それでは、どうやって会員の増強を図ったら良いのでしょうか？それには：

1. 30%が、ロータリークラブセントラルで少なくとも15の目標を設定し、達成状況を記録する。
2. 新しいロータリークラブを少なくとも1クラブ設立する。
3. 女性会員の比率を少なくとも2%増やす。

4. 40歳未満の会員の比率を少なくとも2%増やす。

5. 新会員推薦者の数を少なくとも1%増やす。

6. 維持率を会員少なくとも1%増やす。

7. 各クラブで会員の50%がMy Rotaryに登録するよう奨励し、My Rotaryの登録者数を増やす。

最後に - 世界ポリオ撲滅推進計画 - GPEI (GLOBAL POLIO ERADICATION INITIATIVE) について話をさせていただきます。撲滅活動の歩みは以下の通りです。

- ・1979年：フィリピンの子ども600万人にワクチンを提供
- ・1985年：民間団体による初の国際的公共衛生プロジェクト、ポリオ・プラスを開始。1億2,000万ドルの資金投入誓約。
- ・1988年：ロータリアンが、ポリオのための2億4,700万ドルの募金達成。世界保健総会はポリオ撲滅の決議を採択。ポリオ撲滅推進計画開始。ポリオ常在国125カ国
- ・1991年：アメリカ大陸で最後の野生ポリオウイルスによる感染を確認。
- ・2015年：ポリオ発症数は99%減少。不治の麻痺障害を引き起こすポリオ撲滅まで「あと少し」。
- ・2018年：ポリオ撲滅宣言。

ゲイツ財団との上乗せ仕組みにより、完全撲滅まであと1%にきています。皆様のご協力宜しくお願い致します。

RY2002-3、RI会長“ピチャイ・ラタクル”はこう言っています。「ロータリーの奉仕は、あくまで上意下達ではなく、ボトムアップである。I serve を忘れてはいけない」

地区内51クラブ会長・会員の皆様が主役です。皆さんが始めなければ、何も始まりません。皆さんが輝かずして、ロータリーに何の意義があるのでしょうか？

フロンティアとして、大いに勇気を持って決断され、皆さんと共に進んで行きましょう。

☺ ニコニコボックス 相馬征志君

2550地区ガバナー 中谷 研一様 今日はよろしくお願ひします。

第1グループガバナー補佐 蜂巣 貞美様 今日はよろしくお願ひします。

大関 一秀様 今日はよろしくお願ひします。

戸塚 守様 今日はよろしくお願ひします。

高木 慶一君 ようこそ、中谷ガバナー。

クラブ協議会

秋葉秀樹幹事



只今より、国際ロータリー第2550地区ガバナー中谷研一様をお迎えして、黒磯ロータリークラブ・クラブ協議会を開会いたします。

まずはじめに、和気会長挨拶をお願いします。

和気勝利会長

例会に引き続きただいまからのクラブ協議会も中谷ガバナーのご指導・ご教授お願いいたします。

中谷ガバナーにおかれましては、早朝からということでお疲れのことと存じますが、あとクラブ協議会を残すところとなりましたので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

秋葉秀樹幹事

それでは協議会に入ります。高木茂クラブ奉仕委員長から本年度計画の発表をお願いいたします。

高木茂副会長・クラブ奉仕委員会委員長

クラブ奉仕委員会は、クラブ運営にかかわる11委員会（親睦・出席・プログラム・広報・スマイルボックス・会報・クラブ史料・雑誌・ロータリー情報・会員増強・会員選考/職業分類）を統括しております。



1年間スムーズにクラブ運営が行えるように、各委員の連携がうまくいくよう、活動したいと思っております。

第2550地区 中谷研一（足利東）ガバナーの地区目標は「慈愛の花で地域を満たしましょう」というテーマのもと、会員の皆様と汗を流して、人道的プロジェクトを推進するとともに、将来のリーダーを育成するため青少年奉仕及び財団奨学生の支援強化を行ないたいとのことです。

和気会長もRI会長・地区ガバナーの方針のもと、今年度のロータリー活動をされるわけですが、クラブ奉仕委員会は、これらの目標を実現するため、活力あるクラブを創ることが大切です。

活力ある行動として、地域のいろいろな情報を集め、新たなクラブ奉仕活動への提案、クラブ内外への情報発信をしたり、新入会員の増強につなげるよう元気なクラブを創っていくために各委員会が連携をし

て、信頼と友情の輪を広げられるよう、努力したいと思っております。今年1年間よろしく申し上げます。

秋葉幹事

次は、出席委員会の発表の順番ですが、植竹社会奉仕委員長と平山職業奉仕委員長がスケジュールの関係上まもなく退席しなければなりません。順序を変えお二人に発表していただきます。

植竹一裕社会奉仕委員会委員長

順番を早めていただき有難うござ

います。当委員会は社会奉仕の理念に基づき、地域社会の奉仕・環境保全をテーマに活動・支援してまいります。



1. 参加事業として：

- ・ふれあい広場への出店(本年度は開催が8月から9月に変更となります)。
- ・那須野巻狩りまつりへの人的サポート。
- ・那珂川水質調査の実施。
- ・青少年奉仕委員会との合同で足尾植樹への参加。

2. 支援活動として：

- ・那須山岳救助隊・保護司会・あったかハート号の会・ボーイスカウト・ガールスカウトへ継続支援。
- ・その他、必要性を理解できる団体への支援を行ってまいります。

平山博職業奉仕委員会委員長

発表順番を早めて頂きました。誠に申し訳ございません。和気年度職業奉仕委員長平山博です。荒井会員、吉光寺会員3人で務めさせていただきます。



「職業奉仕とは何か」という根本理念につきまして、著名講師をお招きして、講習会を催し、職業方針についての理解を深め、広く知っていただきたいと思っております。

又、職業の道德水準を高め、会員相互の職業職務を理解し、それに伴う名誉を認め敬意を表す。

又、「人から必要とされる職業」「人から必要とされる人間」を目指します。

重点目標

1. 新人会員に「四つのテスト」を配布すると共に、ロータリー会員には、四つのテストの再認識を行

う。

2. 会員手帳の作成、配布をする。
3. 職業奉仕月間に優良事業所を訪問、見学する。11月の予定です。
4. 職業奉仕担当の卓話は、県北産業技術専門校校長にお願い致します。
5. その他、関連委員会と協力体制の強化を計って参ります。

余談ではありますが、一般社団法人倫理研究所、(倫理法人会)職場の教養月刊誌が発行されております。企業に倫理を、職場に心を、家庭に愛を、まさに職業の根本理念と思っております。

安藤讓治出席委員会委員

本年度の計画は：

1. SAA との連絡を密にして、例会欠席の事前連絡を徹底し、無駄欠席「ゼロ」を目標にします。
2. 出席率100%を目指します。
3. 各種のロータリー行事の参加を推進します。
4. メ-クアップの推進をします。



磯勝彦会報委員会委員長

齋藤武久会員は1998年頃より、将来の社会がコンピューターの時代になることを予見し。クラブ内でパソコン教室を始めました。丁度WINDOWS98のOSのソフトが発表された時期だったと思います。当初はゴルフの開催の案内と出欠をネットを介して連絡しあい、それによりパソコンを身近なものにしていきました。



会員のスキルの向上によって、2000年にはインターネットによる会員の交流サイトを立ち上げました。KRI-2001として実際の会員間の情報交換の場を確立しています。今では、スマホが普及して当たり前的事となっていますが、当時としては画期的なことだったと思います。

こういう土壌があったので、クラブ会報のデジタル化やインターネットでの配信は、至極当たり前の事でした。現行の会報配信は2003年より始めています。現在2550地区の中でもこれだけいろいろとデジタル化されたクラブは無いと思います。見方を変えれば、殆ん

ど全員の会員がネットで会報を受け取れる事の方が凄いかもかもしれません。黒磯ロータリークラブの会報委員会はクラブとして誇れる委員会だと自負していますが如何でしょうか。

津久井誠二親睦委員会委員長

和気年度、親睦委員長を務めます津久井誠二です。メンバーは副委員長に豊田哲司さん、委員は荒牧明二さん、安藤讓治さん、磯勝彦さん、相馬征志さんの総数6名です。



親睦委員会は奉仕の理念の実践を志す会員同士の心の繋がり、親交や親睦を一層深めるため、会員の皆様に喜んでいただける行事の企画、運営をしております。

事業内容は親睦イベント、記念品贈呈、持ち回りの例会スピーチ、この3本柱で構成しました。

大森貞男雑誌委員会委員長

毎月発行されます「ロータリーの友」を市内の主要な個所、市役所や図書館に配置させて頂いています。これによりロータリーの活動が広く市民の皆さんに知っていただく手段になると考えています。また、会員の皆さんにも役立つ情報を、ロータリーの友やガバナー月信から引用して知らせたいと思っています。



佐藤博会員選考 / 職業分類委員会委員長

今年度指針説明

1. 推薦された方を速やかに調査し、理事会に報告する。
2. 職業分類は現在16部門あるが、入会促進のためにも未充填部門にこだわることなく検討する。

その他、関連委員会とも連携しながら、推薦カードが多く寄せられるよう努めます。



高木慶一会員増強委員会委員長

高木慶一委員長、深町彰副委員長、黒澤洋一委員の3名の構成です。

和気会長の本年度目標であります純増1名の達成に努力します。

会員増強はRIにおいても地区においてもロータリー活動の源泉であると考えています。今日の中谷ガバナーの卓話の中にありました、ロータリーとは、ロータリーの使命とはなどロータリーを理解してもらうにはどのようにしたら良いか先ず努力します。

クラブ会員からの情報を出して頂き、クラブ事情に捉われる事無く会員増強に努めますと同時に退会防止にも努めます。

時庭稔プログラム委員会委員長

和気会長の方針に基づき年間プログラムを作成し、各委員会の運営が円滑に行われるようにいたします。

1. 毎月のプログラムを例会場内に1ヵ月分を掲示します。
2. 卓話担当委員会に1ヵ月前に文書で通知して1ます。
3. 年間プログラムの進行状況を把握しています。
4. 毎月のプログラムは理事会承認を得ています。
 - ・親睦を深め、出席率を高めるために夜間例会を約月に1回程度予定しています。
 - ・各委員会の卓話を1回実施するように予定を作成しました

稲垣政一広報委員会委員長

広報委員長を仰せつかりました稲垣です。副委員長に秋間様、委員に福島様、以上3名が広報委員会のメンバーです。

活動方針としては、ロータリーに関する情報や、クラブ等の奉仕活動を、多くの人々に伝えるため、効果的な広報活動を行っていきたいと思います。具体的には、次のような行動をとっていきます。

1. 黒磯ロータリークラブのホームページの更なる充実を図る。
2. 効果的な広報としてメディアとの交流に努める。
3. 親睦活動をきめ細かくホームページに掲載する。
4. 前年度に続きホームページ内の会員企業紹介の充



実を図る。

5. 例年通りフォトコンテストを実施する。
6. ホームページによく使う書類、書式をダウンロードできるように掲載する。

以上が主な活動方針です。委員長としては力不足ではありますが、秋間様、福島様、両委員の力を借り、和気年度の方針に沿って行動致しますので、1年間よろしくお願い致します。

月江寛智ロータリー 情報委員会委員長

ロータリーとは何か、ロータリーの奉仕とは何かに重点をあて、クラブ会員にロータリーの新しい情報を伝達する。



瀬尾紀夫クラブ史料委員会副委員長

クラブ資料委員会 澤田吉夫委員長

瀬尾紀夫副委員長代読 今

年度は当クラブの55周年記念式典を予定されていますので、資料委員会としましては、整理整頓を心掛ける必要に迫られています。データを有効的に使える様分類しておきたいと思っています。



相馬征志スマイルボックス委員会委員長

今年度も目標額を30,000円としましたが、対外的予算の不足は推測できますので、更なる増額を目指します。又例年、年度末ぎりぎりに納める方が多いので、早い時期に収めていただくよう努めます。



石山桂子青少年奉仕委員会委員長

青少年奉仕委員長の石山です。宜しくお願い致します。本年度の計画と致しまして4項目掲げました。

1. 黒磯高校インターアクトクラブへの支援。
 - ・8月8日に開催されますインターアクト年次大会には、イン



ターアクター8名・顧問教師1名・クラブからは会長と私と2名・合計11名で参加いたします。

2. 足尾植樹活動

・毎年4月に行われる足尾植樹活動に参加して、クラブ会員とインターアクト会員との交流を図ります。

3. RYLA

・ライラセミナーへの参加募集です。前年度は和気勝利会長の御嬢様が参加されました。「参加して本当に良かった」と聞いておりますので、1人でも多く方に声をかけ参加者を募りたいと思います。

最後になりますが、青少年育成の為に努めて参る所存です。

鈴木隆子国際奉仕委員会委員

地区からの国際支援緊急要請に対する確に対応していきたいと考えています。4月19日の地区研修協議会においてフィリピンの台風被害(バンタヤン島)学校水飲み場建設に200万円の援助の計画説明がありました。来年のソウル国際大会に一人でも多くの参加を募ります。地区の会議にも積極的に参加します。



秋間忍ロータリー財団委員会委員長

1. 会員のご協力を得て、地区目標の会員1人当たり150ドルの寄付を頂けるよう努力いたします。
2. 恒久基金提供者(ベネファクター)を1名以上増員いたします。
3. 黒磯ロータリークラブが行う奉仕活動にロータリー財団の補助事業を通して支援します。
4. 社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、青少年奉仕委員会と連携し、前年度に申請された新地区補助金事業を実施します。
5. 社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、青少年奉仕委員会と連携して新地区補助金事業を企画します。



檜山達郎ロータリー米山記念奨学会委員長
普通寄付5,000円特別寄付18,000円の達成は当然として、米山功労者と準功労者の増員を目指します。その為に。会員の理解と協力をお願いしたいと思っています。



田中徹会場監督(SAA)委員長

本年度のSAAは大森会員・大島会員・津久井会員・豊田会員と田中の5名で例会を運営してまいります。

運営計画を文言で説明するよりも本日の例会に参加をして頂いたことから気がついた点があれば何かアドバイスをいただければありがたいと思います。



鳥居輝一会計長

和気年度の会計を仰せつかりました鳥居です。構成は上野和昭会員の二名でこの1年担当します。

本年も和気会長や秋葉幹事と連携を密にして、資金管理を通じて、クラブ財務の健全性を保つことに努めてまいります。



ガバナー講評

各委員会のご報告ご意見ありがとうございました。

***出席委員会**に置きましては、出席こそロータリーの基本ですので、異業種の方々との触れ合うことによってアクティブな活動に繋がると思いますので、更なる出席を促してください。

***会報委員会**の会報をプリントアウトした物を拝見していますが、非常に見やすく、よく出来たものだと感じています。会報作成も儘ならないクラブも多く見受けられる中で、これには感服しました。他クラブ訪問時にも黒磯クラブさんの会報作成状況を引き合いに出させていただこうと思います。更なる上を目指してください。

***親睦委員会**について、3分間スピーチはとても良い取り組みだと思えます。今後の工夫として、例えば、テーマ設定を「ロータリーに属して感動した事」などとし、会員同士の共鳴をはかれるものとするのも

良いでしょう。また、想いはコンパクトに伝えることが大切ですので、持ち時間を厳守した取り組みも有効だと思います。

- * **会員増強委員会**に於きましては、どうか若い会員の増強に力を入れていただきたいと思います。先輩会員は教育の立場で研修委員として活躍してください。
- * **プログラム委員会**の仕事で、失敗も成功も左右されますので、よく検討してください。親睦委員会の3分スピーチの様に、今年度RIで提唱しております「ロータリーモーメント」をクラブのプログラムとして取り入れて下さい(注：ロータリーモーメント＝心に残るロータリーの体験を通して、ロータリーを推進させる)そしてこれらの体験談を通してロータリーの魅力を共感して下さい。
- * **広報委員会**：ソーシャルメディアやロータリーのメディア戦略であるボイスの活用を地区協議会主催であるセミナーに参加して頂き、各クラブの活用方法も参考に地元のクラブ活動に役立てて頂きたい。
- * **情報委員会**：ロータリーの新しい情報を収集し速やかに会員に伝えてほしい。
- * **青少年**：RYLAセミナーは引き続き参加者を募って下さい。青少年交換は、選考基準を分かりやすく提示し募集に力を入れてください。
- * **SAA**：我々ロータリアンにとって、例会は多岐にわたる情報収集の機会であると共に、自己研鑽の場であって欲しいと思います。
- * **国際奉仕委員会**：海外への援助をしたいと思ってもなかなか出来るものではないと思います。私は来月フィリピンに大きな被害を及ぼした台風Haiyanの被害を確かめるため、タクロバン島に行つてこようと思っています。実際に援助が必要な状況だった時には、地区内にアナウンスしようと考えていますので、その時には御協力していただければと思います。
- * **米山記念奨学会**に於いて奨学生の数どちらかと言いますとある国に偏りすぎて居るのではないかと

ご指摘に付きましては、仕方がない事である一方、考慮すべき事柄について、現在検討中とのことでありました。

秋葉秀樹幹事

以上をもちまして、黒磯ロータリークラブ・クラブ協議会を閉会いたします。



三役が同席しての中谷研一ガバナーとの懇談会



中谷ガバナーを囲んで記念撮影

7月22日欠席(敬称略)

小野安正・遠藤清和・深町彰・澤田吉夫
吉光寺政雄・鈴木久雄

前回7月15日分メイクアップ(敬称略)

深町彰・戸野俊介

次回例会 平成27年7月29日 担当青少年・国際・社会・職業奉仕委員会

近隣クラブ例会日

火曜日 西那須野/いとう家 0287-36-0028
水曜日 塩原/塩原カントリークラブ 0287-35-2211
木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館 0287-23-4165

木曜日 大田原/ホテル龍城苑 0287-24-2525
木曜日 那須/ホテルエピナール那須 0287-78-6000
金曜日 黒羽/ホテル花月 0287-54-1105

会報委員会：磯勝彦・齋藤武久・植竹一裕・高木慶一・鳥居輝一